

令和5年 第1回定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 令和5年1月25日（水） 14時00分～
- 2 招集場所 佐々町役場 3階第1会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、山之内委員、石橋委員、中村委員、荒木委員
- 4 事務局出席者 井手次長、上野次長補佐、立石主事
- 5 会議録署名委員の指名 山之内 英樹 委員
- 6 前回の会議録の承認 令和4年 第12回定例教育委員会（12/27）
- 7 教育長報告
- 8 案 件 議案第1号 令和4年度卒業式・令和5年度入学式の出席者、
挨拶（告示者）について
- 9 報告事項
 - (1) 新型コロナウイルスへの対応について
 - (2) 人事異動について
 - (3) 総合教育会議について
 - (4) 令和3年度自己点検・評価について
 - (5) 部活動の地域移行について
 - (6) 教育委員会所管施設に係る工事の進捗状況について
 - (7) 名義後援について
 - (8) 準要保護の2月認定について
 - (9) 行事関係報告について
 - (10) その他について

〈審議の経過（要約）〉

教育長	ただ今から、令和5年第1回定例教育委員会を開催します。
教育長	<p><u>5 会議録署名委員の指名</u></p> <p>本日の会議録署名委員を指名します。山之内 英樹 委員をお願いします。</p> <p><u>6 前回の会議録の承認</u></p> <p>前回の「令和4年12回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>事務局 (資料により説明)</p> <p>教育長 今、説明がありましたが、質問や、お尋ね等ございますでしょうか。</p> <p>(「なし」の声あり。)</p> <p>教育長 ないようでしたら承認することといたします。</p> <p><u>7 教育長報告事項</u></p> <p>教育長 (1)教育委員会の主な活動 (資料により説明)</p> <p>(2)町内校長会連絡事項等 【指導事項】</p> <p>○新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>1月の感染状況ですが、なかなかゼロにはならないけれど、爆発的といいますか、学級閉鎖をしなければいけないような状況にはなっていません。ただ、安心できないのは、今週月曜日は陽性者が3校で2人。うち、家庭内感染が1名、濃厚接触者が11人という状況です。濃厚接触の対象としてはお父さんお母さんというのが非常に多いです。いつまた学級閉鎖というような状況になってもおかしくない状況であるようです。それと同時に、中にはインフルエンザと同時感染という子どももいます。また、コロナで出席停止になって、引き続きインフルエンザで出席停止になる事例もあります。非常に感染症に悩まされている状況が続いています。</p> <p>12月当初の校長会で、なるべく休業を避け、感染拡大を避けるという意味でも、感染源が本当に不明なのか、学校外と考えられるのか、もう少し精査をしてほしいと話をしたところです。</p> <p>○教育費</p> <p>全ての公立学習費平均が2018年度と比べて33万円増えており、特に教育格差の</p>

拡大の一途ということで新聞記事に載っていました。「親ガチャ」という言葉は、私も初めて聞きましたけれど、どこの親に産まれてくるかで子どもの運命は変わる。それは学力だけではなくて、いろんな意味でそうですが、子どもの学力と経済力の関係があるのではないかとというのは以前から言われていたところです。ただ、収入の格差が教育の格差にというところに、ちょっと私は抵抗があるのも事実です。結局、いろんな環境はあるでしょうけれど、学校としては家庭学習も含めて自分で勉強するというのを子どもたちに習慣化させていく必要があるのではないかと話をしたところです。

○発達障害

文科省の調査によると小中の8.8%が何らかの、これは教師の見取りですけれど、発達障害を抱えた子がいるのではとの報道がありました。1クラス当たり3人ぐらいいるのではないかとという調査結果が出ているようです。以前は大体6%ぐらいと言っていたのが、8.8%ですから、増加しています。文科省では教師の見取る力が高くなったからこうなったのではないかと言っていますけれど、実際増えているような気はします。町内の小学校が「気になる児童」、教師の見取りですけど、10%以上となっています。

これは以前から思っていたことなのですが、学年が進むと減少してくるという傾向も確かにあるのは事実です。以前は、発達障害は小学校の問題のような感覚がありました。中学校になるとぐんと落ち着くという感じがありました。これは子どもたちが学校という集団の中で、自ずと社会性を身につけてくるからではないかと私は思っていたのですが、現在はそうは言えません。障害と捉えざるを得ない子も結構いるようです。何かが欠落しているということです。しかし、やはり子ども自身学びながら成長していった、社会性を身につけているという傾向は確かだろうと思っています。

○問題行動

少年の検挙人数が20年3月に3割以上増加ということです。20年の3月というと全国の学校が、突然に一斉休校となった時です。学校に行かなくなったならば、非行に走るといいますか、そういう傾向があるのではないかと話したところです。

○体力テスト

小中学生の体力テストの結果が下落傾向にあるということです。本町も、まだまとっていませんけれど、そういう結果が出るのではないかとと思っています。やっぱりコロナの影響があって、特に持久走関係や激しく体を動かす運動を避けるということが影響したと思われます。

なかなかコロナ禍の中で難しいのですが、とにかく体力の維持と運動嫌い、また、格差が出ないような工夫を考えてほしいと話をしたところです。

○いじめ

これも大きく取り上げられた問題ですけれど、佐世保市立中でいじめがあり、生徒がけがという事案です。

読んでみると、だんだん集団でエスカレートしていったのではないかと、「やっちゃいけない、まずいのではないかと」という思いを誰も持っていなかったということはあるのではないかと思います。いじめの場合は、いわゆる「傍観者も一緒に加害者」という話をしますが、勇気を持って、「まずいんじゃない、やめようよ。」ということをする必要があるということを指導するように話をしたところなんです。なかなか子どもの世界で難しいことだと思うのですが、結局、一緒にいた者はみんな加害者になってしまうでしょうし、だんだん心理的にエスカレートするというのは、子どもでなくてもそうかもしれません。

○体罰

高校で頬を平手で打つという体罰が新聞記事に載っていましたが、やっぱり部活をめぐる体罰が非常に多いというのは事実だと思います。部活動ですから、「強くするために鍛える」というのは当然そうだろうと思います。子どもたちが精神的に肉体的に強くなっていくというのも事実だろうけれど、昔はとにかく追い込む、追い込むというような指導をしていたわけですが、その追い込み方をよく考え、子どもの自主性や、子どもが本当に強くなろうと思えるような指導ということを考えていかなければいけないという話をしたところです。

○働き方

県内公立小中学校教諭の過労死ライン131人ということで、新聞記事に載っていました。真剣に考えてほしいと話をしました。精神疾患は、「あの人は絶対大丈夫」とかいうことはあり得ないということです。自覚はなくても、その恐れというのは必ずあるわけで、特定の人がいつも遅いというような状況をしっかりと指導してほしいと話をしたところです。それと同時に校長の声かけとか、褒めるとかそういうことというのは、非常に効果があるものだと話をしたところです。

【気になっていること】

○読書バリアフリー

この前県立図書館ミライの館長が来られた時に、障害の有無にかかわらず、誰もが読書を楽しみ、学べる環境を整備する「読書バリアフリー」ということを本当に考えていかなければならないと話をしました。しかし、佐々町図書館での読書バリアフリーはなかなか難しいとも思っています。今後、県立図書館との連携をもっと模索していかなければいけないと思っています。

○給食時の会話

政府の新型コロナウイルス対策の基本方針から「黙食」の文言が削除されたことに伴い、文科省は適切な対策が取れば「給食中の会話可能」ということを教育委員会に通知したということが新聞記事に載っていました。しかしながら、結

	<p>局文科省の指導であれば、黙食という結果になります。机を向かい合わせにしない、大声で会話を控えるといった対応が必要と言われれば、これは必然的に黙食になってしまうということで、佐々町の学校だけでなく、実際はどこでも黙食という形を取っているのではないのでしょうか。</p> <p>○新型コロナ来春「5類」検討</p> <p>来春をめどに新型コロナウイルスを5類検討ということが具体的に報道されています。ただ、学校がどうするかということについて、文科省からの通知は来ていません。今から検討されることだろうと思います。5類であれば、確かに出席停止、かかった人は出席停止になりますが外出自粛要請はできなくなります。</p> <p>5類であれば、現在のインフルエンザと同様に本人の出席停止、そして学級の多くの者が感染したときに学級閉鎖という形になっていくと思いますが、注視しておかなければならないと思っています。</p> <p>○部活動の地域移行</p> <p>中学校の休日部活動の地域移行を令和7年度末までとされていましたが、地域に格差があるということで、達成時期については明示しないということで動きがあったところです。</p> <p>私から以上です。何かご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>8 案件</p> <p>議案第1号 令和4年度卒業式・令和5年度入学式の出席者、挨拶者（告示者）について</p> <p>令和4年度卒業式について、佐々小学校、口石小学校、佐々中学校の日程と告示者の方と出席者の方をそれぞれ記載をしております。令和5年度入学式についても、同様に学校ごとで告示者と出席者の記載をしておるところでございます。この内容で進めてよろしいか、確認をお願いしたいと思っております。</p> <p>なお、佐々小学校、口石小学校につきましては、教育委員の皆様が告示となっておりまして、資料に昨年度の告示の実績、卒業式・入学式の告示の内容を添付しておりますので、こちらを参考に、令和4年度・5年度の告示の作成をお願いできないかと思っております。</p> <p>卒業式が3月16日となっておりますので、2月末まで、入学式につきましても3月末ぐらいまでにいただけないかと思っています。</p> <p>教育委員</p> <p>以前、働き方改革の中で式典の簡素化ということが提案されていたと思うのですが、ここ2、3年はコロナ禍で実際に簡素化という形で行われていたと思うのですが、私の印象やいろいろな保護者の皆様からの意見としても、ものすごく簡素化されてよかったという意見が多かったんです。ですから、この挨拶文もコロナ禍の途中やったように要らないのではないかと思います。</p>
--	---

教育長	<p>出席については、みんなで見送るという形は大事かとは思いますが、コロナ禍で行ったような簡素化した卒業式のほうが、ものすごく保護者からの印象もよかったです。</p> <p>卒業式は中学校が3月14日、小学校が3月16日です。</p> <p>簡素化というところで、来賓の、町長、議長からはコロナもあるからご遠慮したいということですので、来賓なしという形でいこうと思います。</p> <p>告示自体をなくすということは、教育委員会のお祝いの言葉ですから、ちょっとまだ難しいと思います。去年までの形と同様に「ペーパーで渡す」のがいいのかなのかというご意見を求めようかと思っていたところです。学校としての卒業行事ですけれど、設置者として町長も文書で渡す形で祝辞を、そしてやっぱり祝辞に続いて告示、そういうことは必要ではないかと今のところは思っています。どうしましょうか。文書でよろしいですか。</p>
教育委員	<p>すみません。一言でもいいので、簡素化でもいいので、簡素化した文書を一言やっぱり、せっかくライブでやれるわけですから、文書を流して読んでくださいという、それを言うことだけでもいいので、やっぱり声をかけてあげるということはとても必要だと思うのです。だから、それは挨拶としてはあったほうがいいと思います。</p>
教育長	<p>式辞の中には教育委員会告示とあって、司会者から「教育委員会からの告示を受けています。お手元にお配りしておりますので、あともってお読みください。」という形になります。全く触れないということではなくて、町長祝辞についても一緒です。壇上に上がって、話さないというところの違いです。そうご理解いただければと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし。」の声あり。)</p>
教育委員	<p>すみません。告示というのは、教育委員会の立場としてお祝いの言葉を子どもたちと保護者の方々に声をかけるということですか。</p>
教育長	<p>そのとおりです。本来はちょっと違うのかもしれませんが、お祝いや励ましの言葉をかけるという形です。</p>
教育委員	<p>それを入学式とかのときに壇上に上がって、文章をそれぞれが考えたのを今読み上げているということですか。</p>
教育長	<p>読み上げていたということです。ここ2年間はもう印刷の形で配っているということです。それがよかったという評価があったということです。</p>
教育委員	<p>それはどのあたりがよかったのですか。</p>

教育委員	時間が短いからという意見が多くありました。
教育長	<p>それでは告示については、文書にして配るということで対応したいと思います。それぞれの割り振りですが、資料に記載された学校に行くということになりますけれど、ぜひ自分はこちらに行きたいとか、変わってほしいというところはございませんか。よろしいでしょうか。では、お手数かけますけれど、告示の文章をよろしくお願いしたいと思います。</p>
教育長	<p>9 報告事項</p> <p>(1)新型コロナウイルスへの対応について (口頭により説明)</p>
教育長	<p>(2)人事異動について (口頭により説明)</p>
教育長	<p>(3)総合教育会議について (資料により説明)</p>
事務局	<p>(4)令和3年度自己点検・評価について (資料により説明)</p>
教育長	<p>(5)部活動の地域移行について (口頭により説明)</p>
教育委員	<p>文科省の意向というのが出ているのであれば、そのような流れがあるということだけでも保護者の皆さんに早めに伝えていただければ、もっと広く議論ができるのではないかと思います。</p>
教育長	<p>検討委員会の予算が通った段階で考えていかなければならないとは思っています。よろしいでしょうか。</p>
教育委員	<p>検討委員会立ち上げる前段階であっても、このような文科省の方向性があるんだよという情報だけは流しておいたほうがいいのかと思っています。</p>
教育長	<p>分かりました。校長とも相談しながら考えていきたいと思います。</p>
事務局	<p>(6)教育委員会所管施設に係る工事の進捗状況について (資料により説明)</p>

事務局	(7) 名義後援について 1件分について報告
事務局	(8) 準要保護の2月認定について 該当なしのため取り下げ
事務局	(9) 行事関係報告について (資料により説明)
事務局	(10) その他について
教育委員	<p>「二十歳のつどい」を開催していただきありがとうございました。大変よかったですと思います。今回の開催にあたり、いろんな方からご意見をいただきましたので、申し上げたいと思います。</p> <p>保護者が会場に入れるという連絡が当日もなく、入りたくても入れないと思って行ってなかった方が数名いらっしゃってアナウンスがなかったのが残念だったと思います。</p> <p>日程が昔から1月5日ですが、なぜ5日なのかと町外の方から言われて確かにそうだなと思ったところです。帰省の方に対して行うのであれば3日にされている市町もあるし、本来であれば成人の日の前日とか土曜日に行われるのであれば、保護者や当事者も参加しやすいのではないかと思います。</p> <p>図書カードが配られたと思うのですが、できれば商工会など町内で連携できるようなことがあればいいと思います。</p>
事務局	<p>保護者の制限ですが、去年はコロナの関係で保護者1名までと制限を設けていました。今回は撤廃しましたが、アナウンスまでしておりませんでしたので、今後改善していきたいと思います。</p> <p>図書カードについては、他市町の状況を確認し協議したところ、時代に沿っていないのではないかと思いますので、検討させていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>1月5日の件ですが、10年前ぐらいに1度この話をした記憶がございます。1月1日、2日、3日、成人の日など、当時の成人の方にアンケートした結果、8割程度の方が1月5日の方がいいというアンケート結果だったと思います。</p>

(16時05分 閉会)

上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。

令和5年1月25日

教育長

黒川 雅彦

委員

山之内 英樹